

人間の自由・個性が花ひらく 未来社会へ

日本共産党綱領は、資本主義の深刻な矛盾を解決して人類が前進する問題についても、展望をもっています。

資本主義の矛盾を解決する力ギは、生産のための機械や設備を、個々の企業から社会の手につす、「生産手段の社会化」です。生産の目的が、個々の企業のもうけから社会全体の利益へとかわります。労働時間の抜本的な短縮で人間の全面的発達が可能され、自由で個性が花ひらく社会をつくることができます——これが私たちの展望です。

◆生産における生産者の地位が変わります

働く人びとが経済と企業を動かすほんとうの主役になります。

◆生活のための財産は、私有財産として保障されます

社会化するのは、生産に使う道具だけ。個人や家族が暮らしに使う財産は、将来にわたって保障されます。

◆自由と民主主義を豊かに発展させます

国民主権、基本的人権、議会制民主主義、複数政党制——人類がきずいてきた価値ある成果はすべてひきつぎ、豊かに発展させます。

◆国民の合意で一步一步すすみます

社会主義の変革をすすめるすべての段階で、選挙による国民の合意にもとづき、一步一步、社会の改革をすすめます。

